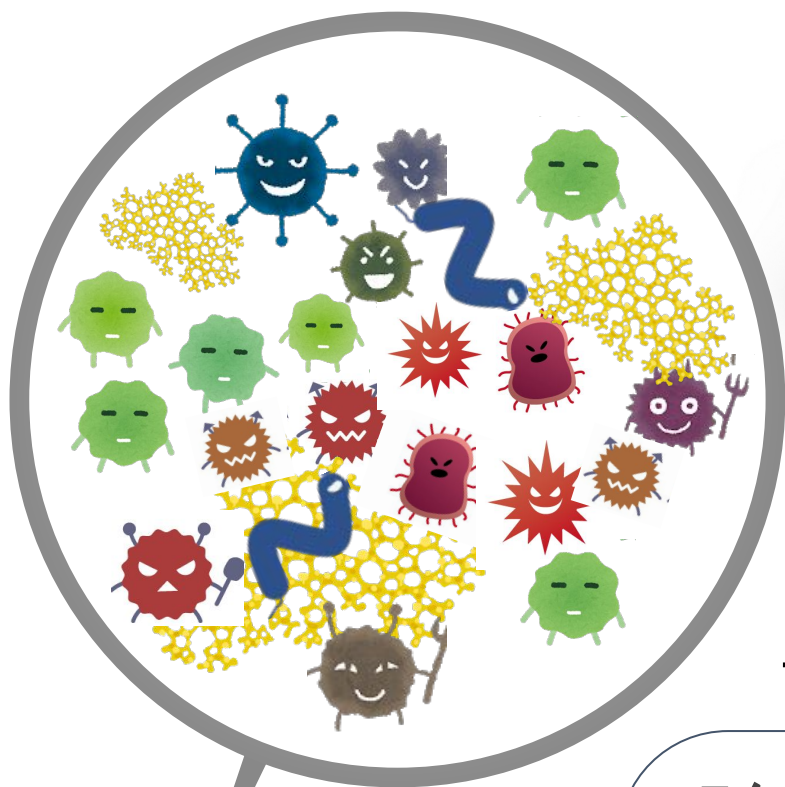


歯 周 病

歯周病は、あなたのお口の常在菌が悪玉化しておこる病気です

顕微鏡検査

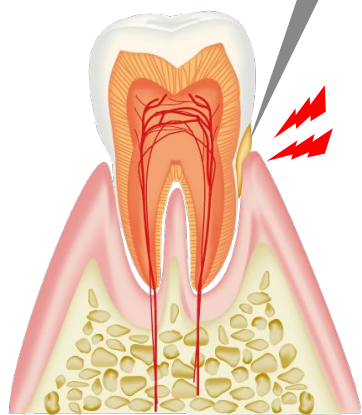
実際にお口の中の菌を見て現状を知ろう！



チェックポイント

こんな症状はありませんか？

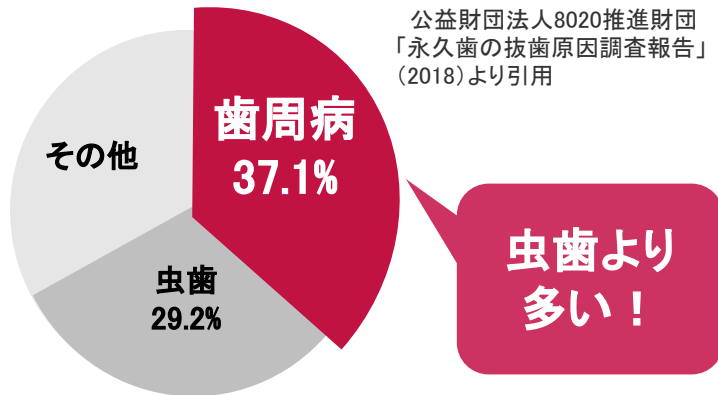
- ☐ お口の中がネバネバする
- ☐ 歯ぐきが赤い、どす黒い
- ☐ 歯磨きで血が出る
- ☐ 口臭があると言われた
- ☐ 歯が長くなった
- ☐ 噛んだ時に違和感がある
- ☐ 食べ物がよく挟まる



歯周病とは

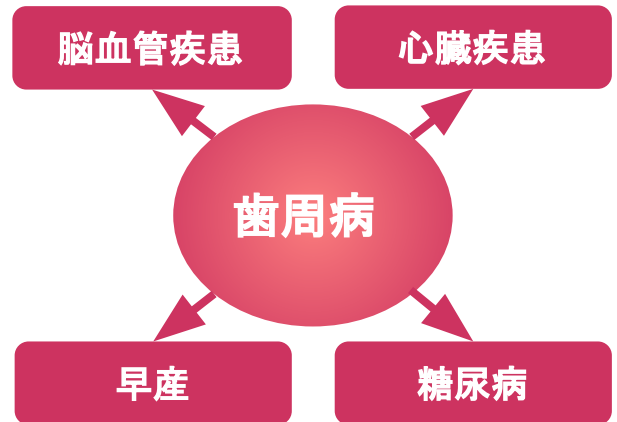
歯を失う原因No.1

55～64歳の方で、平均5本の歯を失っています。歯周病は**歯を支える骨が減っていく**恐ろしい病気です。

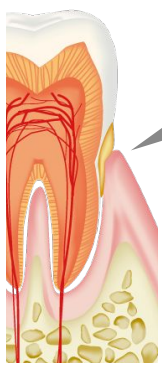


全身に影響も

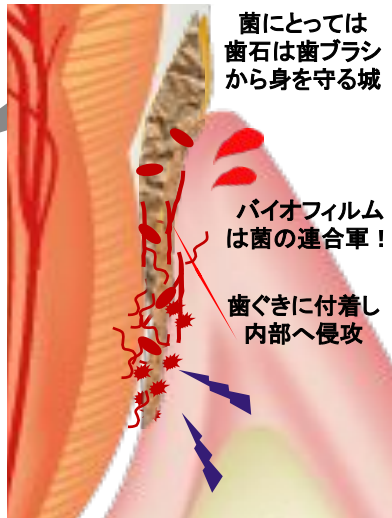
歯周病が**全身に様々な影響**を与えることが分かってきています。



歯周病の発症



酸素の苦手な歯周病菌には、歯周ポケットはパラダイス！



歯周ポケットにバイオフィルムがたまる
(バイオフィルムは菌と菌の作るネバネバの集合体)

バイオフィルムが固まって歯石になる
(歯石は歯磨きではとれません)

歯石に歯周病菌が住み着き、歯ぐきが腫れる

出血があると**血から栄養を得て**、攻撃力の高い菌が爆発的に増殖→さらに奥深くへ侵入していく

菌からの攻撃の影響で**歯を支える骨が減っていく**
進行すると歯を支えることができなくなる

歯周病の進行とよくある症状

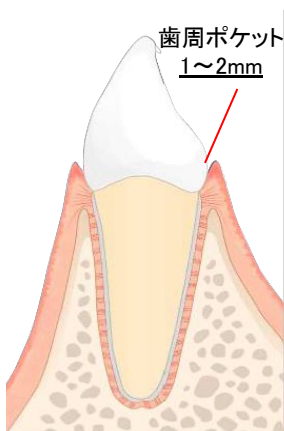
健康

歯肉炎

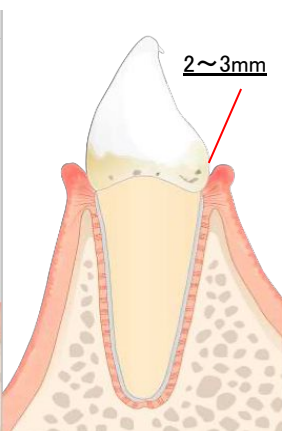
軽度歯周炎

中等度歯周炎

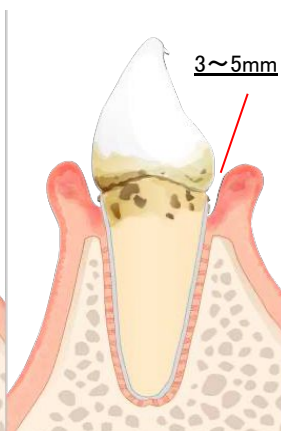
重度歯周炎



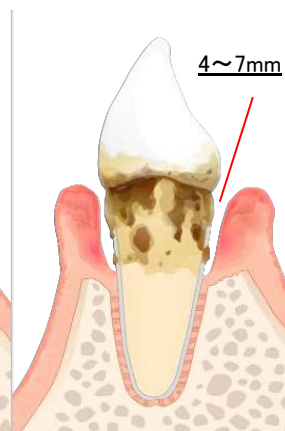
歯ぐきはピンク色



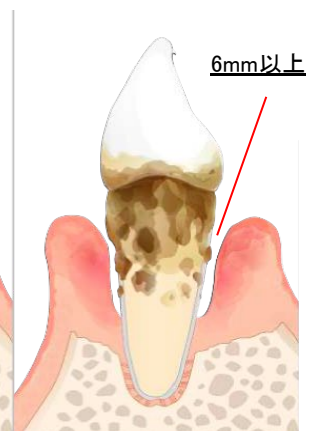
歯ぐきが赤く腫れる



歯ぐきの炎症が増す
骨が減少し始める
歯ブラシで出血しがち
痛みはないことが多い



骨が1/3くらい減る
歯ぐきが下がる
強い臭いがする
グラつきを感じる



骨が半分以上破壊される
歯がグラグラする
強い臭いがある

菌と歯周組織は常に戦っている



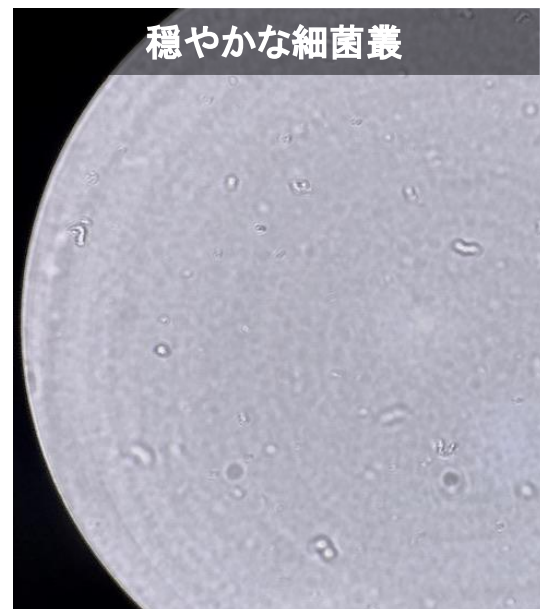
悪玉化した菌が勢力を拡大すると、バイオフィルムはこうなる！

1. 暴れ動く菌が増える！

菌が活発だと、歯周病の進行が早くなる傾向があります。
※「良い菌」とされる乳酸菌や麹菌には運動性がありません。

2. スピロヘータが増える！

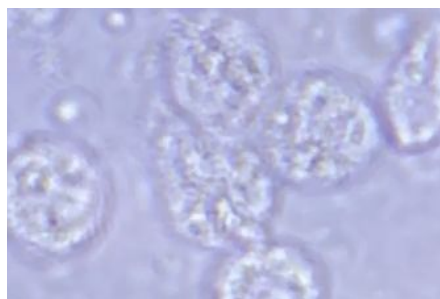
スピロヘータ(※図1&2)と分類される、うなぎのように長くクネクネと泳ぐ菌が勢力を拡大し増えていきます。



歯周病と関連するもの

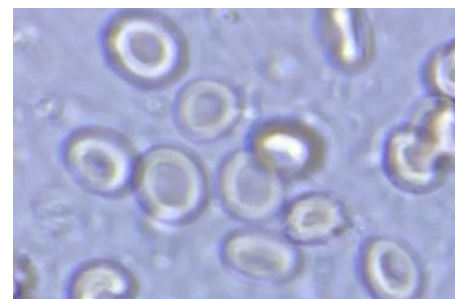
白血球

炎症があることがわかります



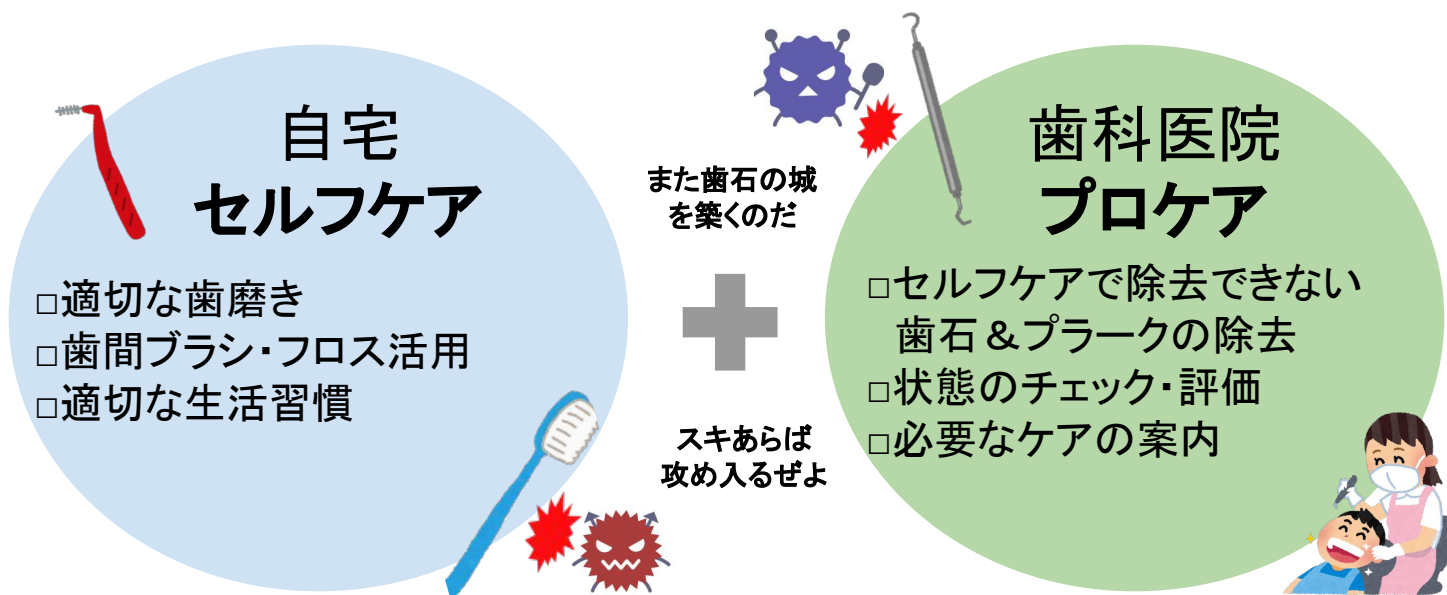
赤血球

出血があったことがわかります

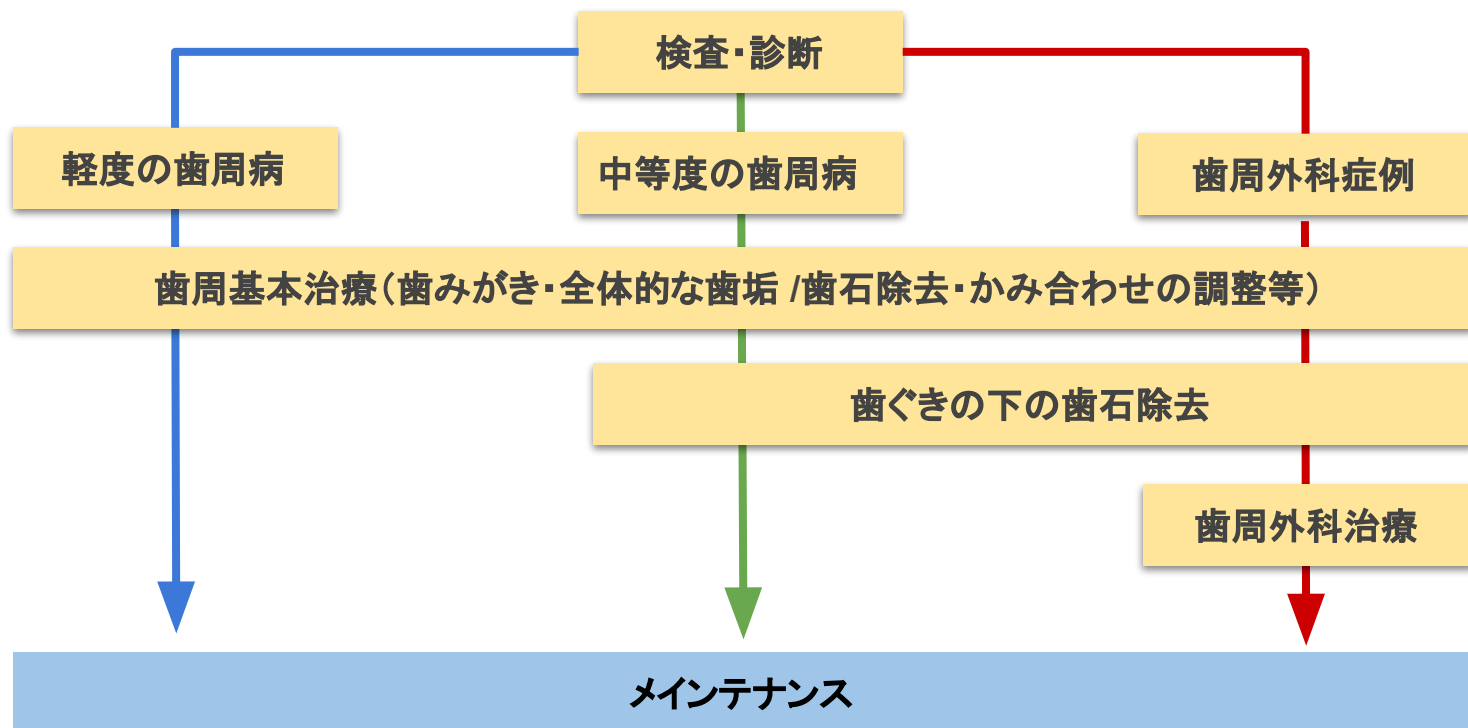


良くなればもう大丈夫・・・ではない!!

歯周病菌との戦いはライフワーク！
セルフケアとプロケアの組み合わせで歯を守る！



基本的な歯周病治療の流れ



図では省略していますが、それぞれのステップで検査と評価が行われます。